

*Samamashi
Jmie.*

MANDOLIN CONCERT

*Mandor
Cu*

八瀬のかま風呂 空中風呂

御宴会
御婚礼
御冠午会
御冠午会

HOTEL AT HOT SPRING

名 泉
名 庭

水

名

閣

甲府市中央四丁目1-17

TEL (33) 3 1 8 5 (代)
サ イ ツ イ



御会合・パーティーなど申し受けております。

ご希望に依りテーブルマナーなど御指導

致しております。

御利用下さいませ。

営業時間 11:30~9:00

休 日 毎月 第1・第3月曜日

但し1日・2日の場合は第2・第4月曜日

毎週 火・木・土曜日

キャンドルサービスを行なっています。

cavalier
Restau
rant カバリエ

山梨県甲府市中央一丁目6-6 TEL丸忠ビル二階
TEL (35) 1276-7

第 7 回
定期演奏会

山梨大学マンドリンクラブ

1969年11月8日 (土)

県民会館大ホール

後援 山梨大学工学部学友会

協賛 山梨日日新聞社

山梨放送

御挨拶

甲府盆地を遠くに囲む山並みも、青々と映え揚がる今日この頃、ここ山梨県民会館に於て、第7回定期演奏会を開催するに至りました。つきましては、私達、山梨大学マンドリンクラブに御厚情をお寄せ下さる皆様方に、心から感謝の意を述べさせて載きます。

私達のクラブは9年前、数名の先輩達により発足されて以来、部員一同、友情を深め、互いの人格を高め、真の音楽追求に対して、全力を投じて参りました。そして現在、部員数80余名に達し、日頃クラブ活動の主旨にのっとり、春、夏、秋の合宿及び学内での練習等を通じ積極的に活動を続け、今回の演奏会に至った次第であります。まだまだ未熟な私達ではありますが、すこしでも私達の若い情熱と、意気込みを汲んで下さったならと存じます。なお、今後とも山梨大学マンドリンクラブに、暖かい御支援と御理解を御願い致します。

最後に、常日頃から献身的な御指導及び御協力して下さい、諸先生方をはじめ、先輩の方々、大学当局、学友会並びに各関係会社に対し心から御礼申し上げます。

山梨大学マンドリンクラブ

部長 中村 四郎

定期演奏会に寄せて

山梨大学マンドリンクラブ顧問

工学部長 押山 保常

牧野 洋

「アフロ、アメリカ民謡」の著者クレービールはその著書の中で次のように述べている。

「音楽どころか芸術一般について、何も創造しなかった野蛮人が、数世紀にわたり音楽の向上に大なる貢献を果たしてきた諸国民よりも、優秀な美的感覚を持つとは小生の理解を絶すところである」

音楽、拡大して言えば芸術とはそういうものであろう、感覚的であり、衝動的であり、天才的であるとも言えよう、反面気まぐれ的でもあり、投げやりのでもある。しかしもともと人間はそのような諸々の要素を持っているのだから音楽はむしろ人間固有のものであると言えることが出来よう。

人間の在る処音楽ありと言う公理が成立しそうに思われる。過去の日本の男子はその点抑圧されていて不幸であった。

最近の若者にリズムとかメロディとかが解らないものは絶無であろう。学問、研究に多くの時間を割かなければならない学生諸君にとって特に音楽を楽しむことは創造への不可欠の要素であるとも考えられる。

終りに、山梨大学マンドリンクラブが今回演奏会を開催したことに対し敬意を表し、なお今後一局の精進を期待し、又この機会に種々なる学外からの御援助に対し厚く御礼申上げる次第である。

山梨大学のマンドリンクラブは発足してまだ数年にしかならない。大学のクラブとしては歴史の浅い方である。しかし、80名をこえる団員をようして、年々その実力を上げ、こうして定期演奏会を継続的に開催できるほどに成長してきたことはまことに喜ばしい。

社会人のクラブとは違って、大学のクラブは年々そのメンバーが入れ換わるというハンディキャップを背負っている。年間練習を積んで技術が向上してくると卒業してしまい、代りに多数の新人が入ってくる。つねにゼロからの繰り返しである。

その代り、それを補なうものは豊富な練習量である。練習量と熱意とで、このハンディキャップを克服しなければならない。

ところが今年は、大学紛争のために肝心の練習量が十分ではない。

山梨大学では、昨年の暮から1月にかけて学生部建物の封鎖騒ぎがあり、その余波が4月まで続いた。また、6月から7月にかけては大学立法に反対するストライキが3週間にわたって行なわれた。

このような異常状態のもとでは、勉学と同時にクラブ活動も打撃を受ける。大勢の部員が集まらないと成立しない合奏のようなものではなおさらである。

こうした困難な状態を経過しながらも練習が継続され、定期演奏会を開くに至ったことは例年にも増してうれしい。

これからも大学紛争は続くであろうし、社会を改革する努力もなされるであろうが、音楽は決してそれらと矛盾するものではないし、そうした異常状態の中にあっても、マンドリンやギターの音が絶えないことを希望する。

紹介



比留間きぬ子先生

我が国マンドリン界の最高権威者で、東京に「比留間マンドリン音楽学院」を開いておられ昨年からは兵庫県芦屋市にも教室をもたれて関西の人々への指導にもつくされております。又一方ラジオ、テレビ、映画音楽など非常に多方面に御活躍中です。

先生はこのマンドリンという可憐な楽器に私達が深い理解と愛情をよせるよう、常に教示されます。先生は山梨大学マンドリンクラブ常任指揮者飯島国男の師にあたり、梨大マンドリンクラブを御指導下さっております。

飯島国男

マンドリンを比留間きぬ子、ヴァイオリン及びヴィオラを福井直弘、チェロを中島方、指揮を沖不可止に師事。

昭和23年 飯島マンドリン四重奏団結成。

26年 飯島弦楽四重奏団結成。

30年2月 JOKG 管弦楽団設立、常任指揮者となる。

4月 NHK オーディションに合格。

10月 松竹映画「新婚白書」の音楽担当。

12月 オペラ「手古奈」上演。編曲並に指揮。

31年 労音の招きに全国各地を演奏旅行。

32年 山梨県全域の音楽団体を統合、横の連結機関として山梨音楽文化連盟が結成され、理事長に就任。

33年 オペラ「鷹の泉」上演。編曲並に指揮。

比留間マンドリンアンサンブルの客員として、ラジオ、テレビ、レコード等に活躍していたが、現在は中央より身を引き、山梨県下のプレクトラム音楽普及並に指導に尽力している。

(日本マンドリン連盟関連支部委員 日本弦楽指導者協会々員)



甲府唯一・深夜営業の洋食・喫茶・寿し

◎ 出前迅速

ハイセンスの
レストラン

コンソリ

丸の内一丁目(旧紅梅町)
電話 (33) 3135-7

— PROGRAM —

I

指揮 飯島 国男

- OMAGGIO AL PASSATO L. M. Vogt
- LES BIBELOTS DU DIABLE M. Maciocchi
- OUVERTURE in h-moll K. Wölki

II ◇ Mandolin Quartet

- SÉRÉNADE ESPAGNOLE F. Menichetti
- SONATINE c-moll L. Van Beethoven
- ADAGIO MA NON TROPPO L. Van Beethoven

◇Mandolin Ensemble

指揮 石井康裕

○MENUETTL. Van Beethoven

○SERENADEE. Toselli

○SERENADEF. Schubert

○SERENADEJ. M. Haydn

○MENUETTL. Boccherini

III

組曲 「人 魚」

指揮 阿部信彦
ナレーション 窪田房江

鈴木静一

総合司会 月丘由利

I ◇ OMAGGIO AL PASSATO (過去への尊敬) L. M. Vogt

作者は、スイスのアルプスの麓の湖に面したイヴェールドンの音楽教師であり、今世紀初期の斯楽を発展させた功労者であって、たびたび作曲コンクールに入賞している。

この曲は、1921年「イル・プレットロ」主催第2回作曲コンクールにおいて一位に入賞した曲である。当時のマンドリン音楽はロマンチズム的傾向があり、甘い和らかなものであった。そこで彼は、この様なマンドリン音楽に「厳格さ」「豪快さ」をつけ加え、新しい方向を見い出そうとした。

そのためこの曲は、比較的速い音の動きによって豪快さをあらわし、ゆっくりとした旋律の甘さとの対比が、あらゆる楽器を通して、みごとに構成されている。

尚、作者の他作品として、「山岳写真」を初め「春」「母への小夜曲」「ブルターニュ人の物語」などがある。

◇ LES BIBELOTS DU DIABLE (悪魔の囁き) M. Maciocchi

1874年4月3日ローマに生まれたマリオ・マチョッキは、20世紀初期のフランスマンドリン界を牛耳っていた人であった。マチョッキは幼時から音楽の才に長じ、18才の頃にはローマのマンドリン五重奏団の主導的地位を占めていた。その後、ローマの聖セチリア音楽院に入って作曲を Sctaccioi 教授について学び、同時にヴァイオリン、チェロ、ピアノを習得。1900年にフランスに移住して初めてリュティンのオーケストラの指揮者をつとめたが、1905年以來パリにあってアレクトラム音楽の教員指導に生じ、その普及向上に努力した。そして「麦祭」「ミレーナ」「水車場の乙女達」などの作品を次々に発表した。「悪魔の囁き」は、第一主題、四拍子のアレグロで始まり、その後、ギターによる導入部を経てレガートの第二主題に入る。第三主題アンダンテはマンドラ、1st がゆるやかに三拍子の旋律を歌い、経過句を経て再び第一主題、第二主題が現われる。終結部は導入部を経てイ長調に転調されコーダに入って曲を終わる。

◇ OUVERTURE in h-moll (序曲 口短調) K. Wölki

コンラッド・ヴェルキはドイツの代表的アレクトラム作曲家の一人で、マンドリン音楽に多くの貢献をし、1920年頃に最も活躍した人です。彼の作品は我国ではよく演奏され、特に四つの序曲(イ長調、嬰へ短調、ニ長調、口短調)は有名です。それらはいずれも軽快なテンポにのって彼独特の和音の展開に重きをおいています。彼の曲にはその国民性が強く感じられ、イタリア人にはみられない、ドイツ人独特の重厚味が感じられます。曲はアレグロによるフォルテッシモで力強く始まり低音楽器の勇壮なリズムに乗って主題が華やかに展開されてゆきます。次にアダージオにはいるとギターの奏でるアルペジオの上に、ゆるやかな牧歌的な旋律が歌われ、そしてこの主題は全パートの強烈な三連音符により次第に高められてゆきます。次に再び主題が急速に色々な形に展開され、ヴェルキ特有の和音構成で壮厳にマエストロに入ります。ここは第二主題の展開形で、初め中音部が旋律を奏し、高音部・低音部の三連音で和音を成しながら旋律が高音部に移り、再度四小節間のアレグロで第一主題が表われ豪快にフィナーレを飾ります。

・新築に、改築に、電気設備の御計画は

電気に関することは是非御相談下さい。



甲府市中央四丁目5-23
TEL. ☎51581 (代表)

有限会社 鶴田電気商会

II SERENADE ESPAGNOLE (スペイン風セレナーデ).....F. Menichetti

作曲者は、「魔女の谷」,「ハンガリアの旅情」等、親しみやすい作品で知られるイタリア人メニケッティ。彼は今、フランスの郊外で静かな生活を送るかわら、マンドリンオーケストラのための作曲、編曲でマンドリン界に貢献しています。この曲は彼が特にマンドリンカルテット向けに作曲したもので、静かな中にも激しい情熱と憂いを秘めた彼独特の作風がこの曲にも、ここかしこにうかがわれます。

曲は、はなやかなイントロの後、マンドラとギターによる軽快なポレロのリズムに乗って1stと2ndが哀愁を秘めたジプシーの歌を唄います。やがて次第に盛り上って、全体による激しいリズムの連打の後、今度は1stとマンドラが平和で明るいメロディの中にもつれあっていきます。

◇ MENUETT (メヌエツト).....L. Boccherini

イタリアのチェリスト兼作曲家ルイジー・ボッケリーニ(1743~1805)は宮廷から寵愛された当時の流行作家でしたが、その晩年は恵まれず、スペインのマドリッドで貧乏のうちに死んでいます。作品も多数作った割には今日あまり聞かれず、「チェロ協奏曲変ロ長調」とこの「メヌエツト」が親しまれているくらいです。正しくは「弦楽五重奏曲ホ長調作品13の5」の第3楽章、フランス生れのメヌエツトをイタリアのセンスで上手に料理しています。

◇ SERENADE (セレナーデ)..... E. Toselli

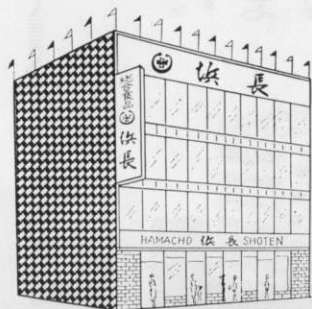
「嘆きのセレナーデ」という別名を持っているこの曲はイタリアの作曲家(ピアニストとしても有名)エンリコ・トセルリ(1883~1926)が作りました。シンフォニー、弦楽四重奏曲、歌劇など数多くの作品を書いたトセルリですが、このセレナーデが最も有名です。

セレナーデとは「夜中に恋人の窓の下で歌われる愛の歌」の意味で日本語訳でいうと小夜曲になります。曲の意味からもわかるようにもともととは歌曲にしか使われない用語だったものが、いつの間にか管弦楽曲でもセレナーデと平気で使われるようになりました。時代が変れば言葉の意味も変るといふ見本でしょうか。

◇ SERENADE (セレナーデ)..... F. Schubert

フランツ・シューベルト(1797~1828)最後の歌曲集として名高い「白鳥の歌」におさめられている曲です。1828年、シューベルトが死の直前に書いた14の歌曲をまとめて、彼の死後に出版、題名も出版者ハスリンガーがつけたものといわれます。しかし、死の直前に生涯一度の美声をきかせるといふ白鳥になぞられたこの標題はまさにぴったり、天才シューベルトの最後の作品集のイメージ・アップに役立っていると言えましょう。

原曲はレルシュタープの詩が印象深く青春の情熱を描き出していますが、メロディーだけで演奏されることもしばしば、歌曲としても、器楽曲としても、管弦楽曲としても親しまれています。まずは名曲中の名曲です。



曲目解説

Ⅲ 組曲「人魚」……………鈴木静一

鈴木静一氏は大正年間にマンドリン独奏家、作曲家として出発し、その後、映画音楽も手がけ、現在マンドリン作曲家として数多くの名曲を生み、活躍中です。

氏はプレクトラム音楽に深い理解を寄せ、プレクトラム楽器の中に日本的感情を盛りこんだ情緒豊かな作品を生み出しています。氏の作品には、「山の印象」を初めとして、「黎明序曲」「スペイン組曲」「蝦夷組曲」等があります。

この曲は、氏が若い頃アンデルセン童話に感激して作曲したもので、全曲は次の八楽章から成り立っています。

1. 暮るる海

人魚姫が海の上に頭を出した時は、ちょうど、太陽が沈んだばかりでした。それでも、雲はまだ、バラ色にそまり、金色に輝いて、一面うすもも色に色どられた空には、よいの明星が、キラキラとまたたいていました。空気はやわらかで、すがすがしく、海は静かになって、鏡のように平らでした。

それは、姫が15才になって、はじめて海の上に浮かぶことを許された日の夕暮のことでした。そして、その日はまた、姫の人魚としての運命が大きく変わる日でもあったのです。

2. 水夫の踊り

やがて、夕闇がこくなる頃、海の上に浮んでいた、三本マストの大きな船に、何百という灯りがともされました。それは王子の16才の誕生を祝うパーティーだったのです。水夫達は、甲板でダンスを始めました。若い王子が姿を現わすと、それを合図に、何百という花火がいっせいに空に上って、あたりは真昼のように明るくなりました。人魚姫は初めてみる花火に、びっくりして思わず水にもぐりました。こうしている間にも、はなやかな音楽は夢のように休みなく夜の海にひびいていました。

3. 嵐の海

夜がふけてきました。やがて色とりどりの灯りは消え、花火もやみました。そのうちに波はしだいに高くなり、大きな雲が空をおおい始めました。はるか遠い所でいなづまが光っています。嵐が来たのです。水夫たちは、大急ぎで帆を巻き始めました。風はだんだん強くなって、波は黒山のように盛り上っては砕けました。さすがに大きな3本マストの船も、あれ狂う波間を木の葉のように流されていきます。打ちつける波の力で船はグラリと傾いてしまいました。

堅
マ
ー
ト
の
ス
チ
ー
ル
家
具

日立 IC 電子計算機・電子コピー・ミノルタ



正直堂

和文・英文タイプライター

甲府市中央二丁目 TEL (33) 9158(代)

新
し
い
事
務
機

4. 人魚と魔女

あの嵐の夜、王子を助けてからというもの、姫は、朝に晩に王子と別れた浜辺に浮び上って行きました。が、恋しい王子の姿はどこにも見ることができません。なんとかして王子に会いたいと思う姫は、不思議な森に住む魔女を訪ねます。激しい渦の巻く道を通り、怪物の住む森を抜け、魔女に会った姫は、人魚のしっぽを人間の足にかえる薬をもらいました。しかしその薬とひきかえに、海の世界で一番美しいと言われた声を失ってしまうのでした。姫は、その燃えるような薬を飲むと、気を失って倒れてしまいました。

5. 人魚と王子

夜が明けて、人間の娘もうらやましがらうような、すんなりした真白い足を手に入れた姫は、王子のもとへと急ぎます。こうして、しばらくの間、姫は王子と幸福な生活を送るのでした。いつの日か、王子と結ばれて、人間の死ぬことのない魂を得ることを夢に描いて。しかし、その夢も、王子と、隣国の王女との結婚を知らせる教会の鐘の音に、もろくもくずれてしまったのです。結婚前夜のパーティーで、姫はこれまでになく、夢中で踊ります。けれども、そのしなやかな足は、一足ごとに、鋭い刃物を踏むように痛みました。が、心の深い痛みに比べれば、少しも苦しいとは思いません。人魚姫は、これがこの世の最後の晩だと思っていたのです。

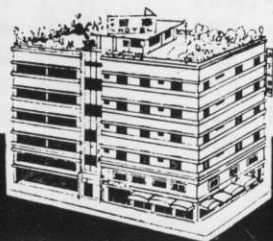
6. 海の囁き

人魚姫が、王子といっしょに、この空気を吸えるのも、深い海や、星のきらめく空を見るのも、今夜かぎりです。魂もなく、今では、それを持つこともできなくなった人魚姫には、ただ、いつまでも続く闇夜が待っているだけなのです。もう考えることも、夢みることありません。やがて、船の上はひっそりと静まり、ただ、舵取りだけが舵の側に立っているきりです。人魚姫は、船べりに白い腕をもたせかけて、明らんでくる東の空を、じっと見つめていました。ちらっとでも、太陽の光がさし込んでくると、もう自分は生きていくことができないのだ、ということをも、人魚姫は覚悟していました。

7. 酒宴と終曲

夕闇が訪ずれると、色とりどりの美しいランプに明りが灯り、水夫たちは、甲板で楽しくお祝いの酒盛りをはじめました。人魚姫は、はじめて海の上に浮んだ時のことを思い出さずにはいられませんでした。今はもう、人間の目には見えなくなった人魚姫は、花嫁の額に、それとなく口づけし、王子のほうにも、ほほえみかけると、空気の娘達といっしょに、だんだん濃くなる、朝のバラ色の雲に乗って、大空高く登って行ったのでした。

いまはホテルご利用が流行です



デラックスからエコノミーまで

ご宿泊120名様まで、ご宴会大小和洋各室

大好評！

- ・結婚式場
- ・大衆レストラン「紅中」

ホテル 日 商

朝日町通り
電話(22)〇四〇一代

YAMANASHI UNIV.

MANDOLIN CLUB

MEMBER

常任指揮者 飯 島 国 男
 正 指 揮 者 阿 部 信 彦
 副 指 揮 者 石 井 康 裕
 コンサートマスター 川 村 恭 明
 部 長 中 村 四 郎
 副 部 長 佐 藤 学
 窪 田 静 枝
 顧問 牧 野 洋

■ 1st Mandolin

○川 村 恭 明 (工3)	野呂瀬 裕 子 (教4)	樋 口 和 子 (教4)	平 馬 ひろみ (教4)
小 林 恭 子 (教3)	佐 藤 暁 子 (教3)	貞 弘 丈 佳 (工2)	塩 沢 文 子 (教2)
増 田 剛 徳 (工2)			

■ 2nd Mandolin

○大 野 洋 一 (工3)	岩 崎 法 子 (教4)	阿 部 信 彦 (工3)	川 口 礼 子 (教3)
高 橋 君 夫 (工3)	大 宮 康 典 (工2)	内 藤 絹 江 (教2)	長谷川 達 雄 (工2)
小 幡 修 (工1)	坂 本 正 子 (教1)	鈴 木 時 治 (工1)	須 田 由美子 (教1)
伊 達 貞 治 (工1)	野呂瀬 美 波 (教1)	藤 原 光 江 (教1)	古 屋 和 美 (教1)
吉 田 保 博 (工1)			

■ Mandola

○河 野 直 文 (工3)	小 松 仁 (工4)	小 原 都 (教3)	小 林 実 (工3)
秋 山 延 義 (工2)	伊 藤 みち代 (教2)	山 口 正 雄 (工1)	

■ Mando Cella

○中 村 四 郎 (工3)	末 木 幸 彦 (工4)	松 井 謙 二 (工2)
---------------	--------------	--------------

■ Guitar

○川 端 一 男 (工3)	鈴 木 恵美子 (教4)	田 中 好 信 (工4)	丹 沢 房 枝 (教4)
前 田 勝 美 (工4)	今 井 良 子 (教3)	植 松 ゆき江 (教3)	浦 谷 秀 野 (教3)
清 塚 茂 代 (教3)	窪 田 静 枝 (教3)	佐 藤 学 (工3)	清 水 春 美 (教3)
末 吉 克 己 (工3)	大 丸 哲 司 (工3)	原 喜美子 (教3)	村 上 たか子 (教3)
山 田 真知子 (教3)	渡 辺 泰 寿 (工3)	安 藤 恵 一 (工2)	内 山 恵 一 (工2)
長 田 陽 子 (教2)	蔵 田 修 治 (工2)	小 松 一 博 (工2)	杉 村 淑 人 (工2)
新 海 美津子 (教2)	高 松 俊 一 (工2)	花 野 芳 夫 (工2)	嶺 木 直 人 (工2)
赤 羽 巧 吉 (工1)	井 上 喜 史 (工1)	大 倉 芳 明 (工1)	淡 谷 道 夫 (工1)
鈴 木 等 (工1)	田 村 均 (工1)	長 沢 直 樹 (工1)	中 山 広 美 (教1)

■ Contra Bass

○西 川 公 男 (工3)	城 口 和 男 (工2)	山 本 隆 志 (工1)
---------------	--------------	--------------

山梨大学マンドリンクラブ
第6回定期演奏会

後援 山梨大学工学部学生会 山梨日々新聞社 山梨放送



■ Flute

○石井康裕(工2) 遠藤芳紀(工4) 後藤正樹(工1)

■ Clarinet

佐藤学(工3)

■ Percussion

嶺木直人(工2) 小松一博(工2) 田村均(工1)

■ Soprano

角田啓子(賛助出演)

但し、○印は各パート首席奏者。()内 教は教育学部、工は工学部。

パート紹介

▶ Conductor

大面目にくそ真面目。しゃれこうべとその息子。いいコンビ。そういえば顔だちもどことなく似ている。兄弟ではないか。いや本当はそうではない。出身地は岡山と広島。一人は現在陰険の元祖のように言われている。そのうちもう一人の方も同じように言われるであろう。来年の今ごろは。土木のエリートに電気の秀才。二人とも才能にめぐまれ趣味も広い。二人合わせると、スポーツ（陸上、テニス、ピンポン、ベースボール、スケート、スウィミング、マウントクライミング…… e t c）、オーディオ、ハム、ドライビング、旅行、読書、酒、コーヒー、その他いろいろ。しかし、なんととってもタクトをもつ姿は二人ともバツグン。趣味は広いがこれといって取得のない二人、せめてものなぐさみであろう。



▶ 1st Mandolin

1st パートは 旋律を弾く機会に恵まれたパートである。旋律のない合奏曲など有り得ない事からしても1stの重要性は、とやかく言う必要のない程明らかであろう。それに1stは楽しいパートでもある。「リズム感が良く、テクニシャンで、メロディ的感覚があり、音を良く出す様な人を1stへ!」、 「1stは、リズム感が良く、とにかく音を出してくれる人を!」などとパート編成の際、我がクラブではこんな声がかかる。前者の声は学生サークルである我がマンドリンクラブにとっては少し注文の付け過ぎである。少し誇張して書いてはしまったが、後者の方が我がクラブ向きの注文にピッタリである。ところが「1stは大変だ、ヒーヒー言いながら弾いているパートだ。」と言う人がいる。成程、1stは苦しいパートでもある。しかし、それなりに苦しみがいのあるパートでもあると思っている。我がクラブも偉大な敵「音楽」に対して苦しい闘いを続けて来て9年目になる。その最前線を歩いてきたのが、我が1st. Mパートである。



▶ 2nd Mandolin

誰かが2nd マンドリンをもじってこう言いました。 「2nd とかけてもてない男ととく。心は——引き立て役。 ♪ もてるもてないはさておき、2nd は事実合奏の引き立て役です。1st を粘土細工の心棒にたとえれば、2nd は肉付けにあたります。それだけに1stほどの高度なテクニックを用いなくかわりに、高度な音楽性、感覚を必要とします。2nd として独立した音楽は成り立たず、常に他のパートとの調和を考えながら演奏します。

ごらん下さい。2nd のメンバーは皆しとやかです。1st の後に隠れ、はずかしそうに弾いております。この2nd 実によいムードにまとまっております。先日は他のパートに先がけ、うちわのコンパを開きました。女性の酒に強いこと、ビールを2・3本あけてケロツとしています。それにひきかえ男性は…… やはりもてないのでしょうか。今年は1年生を全員2nd に入れひじょうに若返りました。将来のマングラを背負う1年生。涙ぐましい努力を続けております。夏の合宿では毎朝暗いうちから起きて、ひそかに練習しておりました。我々年老いた上級生にはまねもできず、ただ見つめるだけです。さて今宵の演奏いかがでしょうか……。



和 装 苑 急 り 福

甲府市中央一丁目1-18

TEL (33) 7502

▶ Mandola

マンドリンオーケストラは弦楽四重奏のような4つの大きなパートから成りますが、そのピオラに当るのがマンドラです。マンドラにもアルトとテノールの2種類があり、アルトはピオラと全く同じ音域ですが現在ほとんど使用されず、もっぱらテノールが使われます。形はマンドリンとそっくりですが二まわりほど大きく、音域も一オクターブ低くなっています。合奏では主に中低音を受け持ち、豊かな低音と一番線のもつ絹をさくような独特の音色を生かしてマンドリン合奏に厚みと変化を持たせる役目を持っています。

マンドラはテクニック的にもそれほど困難でないため、例年このパートには何もかも適当といったような独特の人間が集ります。マンドラ気質といったようなものでしょうか、御覧下さい、今年もまた長短太細、バラエティに富んだ顔ぶれです。まさにマニクラの縮図と言えるでしょう。パート練習などは実に和気あいあいとしたもので、人数が少なく、しかもそれほど難しくないので、のんびりと余裕をもってやっています。

夏の合宿ではパート練習の最中に各人にニックネームがつけられました。では最後にそれでメンバー紹介をしてみましょう。どれがどれか考えてみて下さい。

銀次、馬、毛沢東、ぼく、ふるたぬぎ、ヤカン、しゃれこうべ……………。



▶ Mando Cello

「3匹の侍」これはテレビドラマの題名ではない。これは我クラブのチェロパートである。今迄人材不足のためチェロパート迄手がまわらなかったのか、有名無実のパートであったのが、去年から今年にかけて着々と、パートの確立がなされ、今では我クラブにおいて、最も将来性のあるパートと見られています。このチェロパートも来年あたりは、4人、5人、とふくれ上がることを期待してもらいたいと思います。このマンドチェロという楽器、形はギターを变形したようなもので、マンドラよりも5度低い音域をもち、マンドラとギターをかけて、2で割ったような楽譜をもって、主旋律を下からもり上げる役目をもっています。このもの悲しい音色は、我パートの性格にピッタリと、とけ込み、いつも心をやわらいでくれます。このようなあまり知られていない楽器「マンドチェロ」のうなり声を、耳をすましてお聞き下さい。

▶ Guitar

我々ギターパートは当クラブでも35名という最大の人員を誇り、男21名、女14名の割合です。これだけいると色々な奴が集まっていますね、car キチ、音キチ、雀キチ、etc、です。しかし何といっても我々ギターパートの特筆すべき所は近頃のギターブームのためでしょうか、女性が多いということです。このうるわしきはずの女性の中にも、女性上位時代を思わせる様な女性もちらほら……………どうです。見てやってください。すました顔をしている女性軍を……………。

我々マンドリンクラブのギターパートの役割は、マンドリンの伴奏が主ですが、マンドリン合奏の合間をみて独奏曲にも手をつけ、技術の向上に励んでいます。



水晶宝石 }
貴金属 } 製造卸
高級アクセサリ }

有限
会社



中産商會

代表取締役 藤 卷 忠 男

甲府市丸の内2丁目16-6
電話 (22) 5465・5368 番



▶ Contra Bass

全パート中一番低い音を受け持つのがこのパートであります。奏者の方は背の高いダンディばかりがそろっています。弦バスは、その低くたくましい音あるいは、美しく、やわらかい音を自由自在に表現でき、それ故、その力強い響きより男性を、又、その楽器自体の崇高な形象より女性を想わせるとも言われています。合奏におけるBassの利用度は高く、いたるところで使用されています。現在ではBassをリズム楽器として扱う場合が多いが最初はれっきとした旋律楽器であります。その格調の高い音色の良さも再認識していただければ幸いです。もし音色が悪いと思われたら、それは楽器のせいだと思っていただいても結構です。Partとしてのまとまりはマクラで一番を誇っています。多分、今演奏会においても我々のチームワークが美しいハーモニーとして流れることと思います。

▶ Wind-instruments

皆さん、本日は御多忙中の所ありがとうございます御座居ました。マンドリン合奏のステージいかがでしょうか。ところで一寸ステージの左の隅の方を御覧下さい。弦楽器の間にフルート、クラリネットの管楽器が見えると思います。皆さんはマンドリン合奏の中に管楽器の持つ役割をどのようにお考えでしょうか、ある時はやさしく又ある時は力強い音色でマンドリンを支えること、これが管楽器に与えられた大きな役割だろうと思います。又曲目によってはメロディーやオブリガードとうけ持ち曲に変化を与えたり飾ったりすることもあります。そのようなことから今回の一部の「序曲」にはフルートを、又三部の「人魚」では更にクラリネットを加えています。今回の演奏を私達いつも隅で小さくなっている管楽器の音にも注意して聴いていただければ幸いです。



政府登録国際観光旅館

常磐ホテル

甲府市湯村温泉 TEL甲府(22)1301代表

石和温泉 トキワホテル TEL(いざわ) 4175
4176

下部温泉 常磐別館 TEL(しもべ) 50番

牛・豚肉
卸・小売



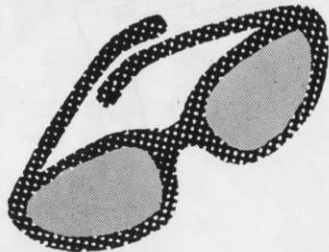
甲府市中央四丁目2番
電話(33)2555・8003

沿 革

- 昭和36年11月 小林伸吾氏等精密工学科有志11名により発足。
- 38年11月6日 第一回演奏会（於・学内）
 ・ドミノ ・小兵士の行進 ・フォスター歌曲集
 ・ボルガマーチ ・郷愁 その他
- 39年11月8日 第二回定期演奏会（於・山梨県民会館）
 OUVERTURE IN D-DUR.....Konrad Wölki
 LA VALLEE MAUDITEMeniche tti
 MILENAMaciochi
 山 狭.....川崎貞利
 その他
- 40年11月6日 第三回定期演奏会（於・山梨県民会館）
 オラッチオとクリラッチオ兄弟.....D. Cimarosa
 ト調のシンフォニー.....G. Domenico
 レナータ.....Lavitorano
 小交響曲 マンドリンの群れ.....C. A. Bracco
 その他
- 41年5月28日 県民会館10年祭り賛助出演
 オラッチオとクリラッチオ兄弟.....D. Cimarosa
 山 嶽 詩.....M. S. Salvetti
 ミレーナ.....Maciochi
 レナータ.....Lavitorano
 その他
- 41年11月12日 第四回定期演奏会（於・山梨県民会館）

- 昭和42年11月5日 諏訪特別演奏会（於・北沢会館）
 11月11日 第五回定期演奏会（於・山梨県民会館）
 OUVERTURE IN A-DUR.....Konrad Wölki
 ローマ・トリノ.....D. Giovanni
 小交響曲 マンドリンの群れ.....C. A. Bvacco
 その他
- 43年11月9日 第六回定期演奏会（於・山梨県民会館）
 Eine Kleine NachtmusikW. A. Mozart
 Bizet Klanken..... arr by J. Linard
 Loreley Paraphrase.....S. Ranieri
 序曲 水車小屋の乙女たち.....M. Maciocchi
 地獄谷の一夜.....F. Jullian
 序曲 レナータ.....H. Lavitrano
 その他
- 44年6月22日 都留演奏会
 OUVERTURE IN A-DUR.....Konrad Wölki
 漁村の一夜.....中野二郎
 RENATA.....H. Lavitrano
 その他

学生割引の店



甲府銀座メガネセンター

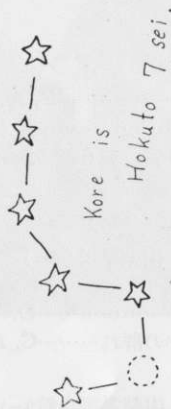
正 視 堂 眼 鏡 店

甲府銀座通り一丁目 TEL 33-4729

おしゃれ洋品から下着まで何でもそろう店

洋品の店 山 十

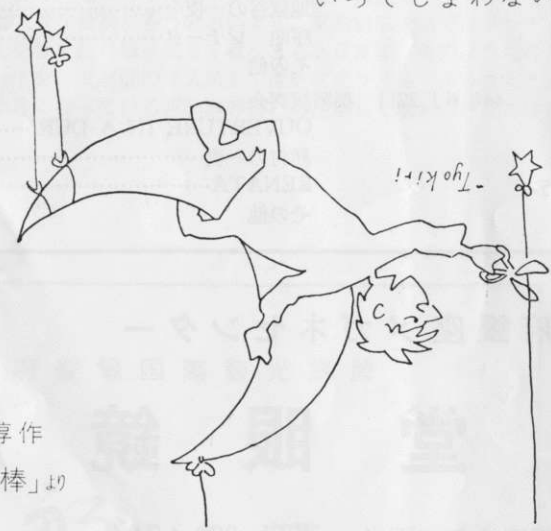
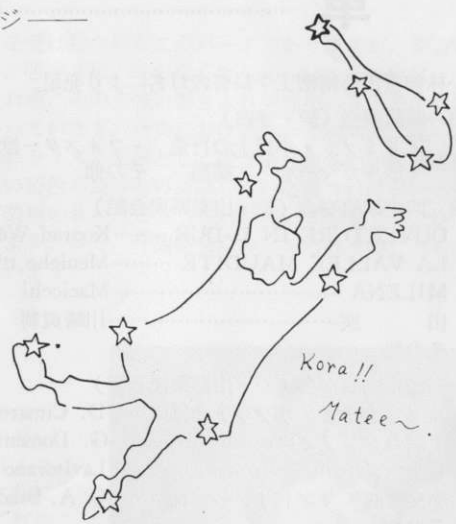
甲府市丸の内二丁目9-10 TEL (22) 2248



——ここでひとやすみのページ——

ぼくのおほしさま
どこに行くの
ぼくもつれていってよ
それなのに
だれかがぼくをひっぱるの

おほしさま
ぼくのおほしさま
すぐにいくから
ぼくから
いってしまわないでね



岡田淳作
「星泥棒」より



寝具製造 貸布団

大関わた有限公司

甲府市城東三丁目16-16 TEL ☎ 6288 代

■ クラブの近況 ■

1969. 1. 25 新年コンパ (於・オリエンタルホテル)
佐藤, 牧野両先生を招待
2. 2 スケート大会 (於・富士急ハイランド)
3. 6 卒業生追い出しコンパ (於・舞鶴会館)
4. 4~9 春期合宿 (於・河口湖常在寺)
飯島先生の演奏
4. 11 公開練習 (藤棚の下)
4. 15 オリエンテーション (体育館)
カリンカ, ベサメムーチョ (ギター合奏) 古戦場の秋
4. 19 新入生歓迎会 (護国神社)
5. 10 新入生歓迎コンパ (喜久竹)
6. 1 大学祭 歌声喫茶「あざみ」開催 (G 10)
6. 2 大学祭 アトラクション (県民会館小ホール)
木曾節 etc
6. 22 地方公演 (都留市民会館)
6. 29 チャリティ音楽会出演
7. 10~7.12 一年生強化合宿 (於・青年の家)
8. 27~29 二年生合宿 (於・甲府YH)
8. 31~9. 8 夏季合宿 (於・小室山妙法寺)
10. 12~15 秋季強化合宿 (於・長野県富士見町)



大都会

中央一丁目電気館地下

TEL (33) 8 9 9 6

うまいものならなんでも

いちやまマート

塩山市駅前

塩山館

モシモシ 2173

穴切郵便局裏
宝一丁目

宝店

モシモシ(24)-5368~9

甲府駅北口
武田一丁目

北口店

モシモシ(24)-4161~7

旧三吉町通り
相生三丁目

三吉店

モシモシ(33)-7496

入院応需

古屋眼科医院

甲府市朝日二丁目16の20 (朝日町通り)

TEL (22) 3 3 0 5

パイオニア／トリオ／サンスイ

／コロムビア・ステレオ

ディアパソン・ピアノ

レコード&テープ
県下唯一
全レーベル特約店

手工品ギター・マンドリン

1万円～10万円

銀行ローンを御利用下さい 6ヶ月・12ヶ月・18ヶ月・24ヶ月払

音のテパート イイジマ楽器

甲府市丸の内一丁目オリオン通り TEL(33)3345